

マルチメディア DAISY 絵本を作ろう!

鳥取県 鳥取大学附属特別支援学校

基本データ

| | |
|--------|------------------------|
| 所在地 | 鳥取市湖山町西 2 丁目 149 番地 |
| 児童生徒数 | 54 人 |
| 教職員数 | 30 人 |
| 蔵書数 | 5,259 冊 |
| 年間貸出冊数 | 3,837 冊 |

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】バリアフリーの取組

【活動のねらい】

- 大型絵本作りを通して、国語及び美術を中心とした知識・技能、的な思考力・表現力を高める。
- 大型絵本を DAISY 化する活動を通して、人にわかりやすく伝えるために必要な話し方を主体的に考える。
- クラスで協力して一つの作品を制作する過程でコミュニケーション能力の向上を図るとともに、一人だけでは到達できない完成度の高い達成感を共有する。

取組・活動の概要

【対象学年】 中学部 3 年生 (知的障害)

【対象授業】

- 各教科等を合わせた指導 (国語・美術・自立活動) を 9 月に 12 時間実施。

【活動内容】

- オリジナルの大型絵本作り
ストーリー・さし絵の創作・大型絵本制作
- オリジナルの大型絵本の読み聞かせ
- オリジナル絵本のマルチメディア DAISY 化



絵本制作過程



マルチメディア DAISY 化された生徒の創作絵本

【用語解説】マルチメディア DAISY 図書

- マルチメディア DAISY 図書は、印刷物を読むことが困難な人のために開発された電子書籍の規格の一つである。表記された文書を音声で聞きながら、画面上で絵や写真を見ることができ。読み上げているフレーズの色が変わる (ハイライト機能) ので、どこを読んでいるのかが一目でわかる。自分が読みやすいよう、文字の大きさ、音声のスピード、文字や背景の色を選ぶことができる。

※ <参考>「マルチメディア DAISY 図書 わいわい文庫 活用術」(伊藤忠記念財団)

【用語解説】マルチメディア DAISY 化

- マルチメディア DAISY 化とは、DAISY コンソーシアム公認のオーサリングツールを使ってデジタル図書を作り、専用の機械やパソコンにソフトウェアをインストールして、再生をすることができるようにすること。

※ <参考>日本障害者リハビリ協会ホームページ

取組・活動の工夫や特徴

- 本校では「わいわい文庫」を中心に、マルチメディア DAISY 図書を多数所蔵している。(絵本、昔話、童話、図鑑など 561 点所蔵)

- マルチメディア DAISY 図書を常時閲覧できるパソコンを設置したワーキングルームを図書館に併設している。また、iPad を使って閲覧することができるよう校内環境を整備した。



ワーキングルーム（所蔵ソフト）

- マルチメディア DAISY 図書「わいわい文庫」には 20 作品程度が収録されている。1 作品を 1 ディスクに収録しなおす分冊化をしている。児童生徒の興味に応じ、より作品を手に取りやすいようにした。
- 毎年 4 月に行う学部別図書館利用オリエンテーションで、マルチメディア DAISY 図書の使用方法を全校児童生徒に説明・周知している。本校においては、紙媒体の本と同じようにマルチメディア DAISY 図書も本の一つとして児童生徒の認識が一般化した。知的障害のある児童生徒にとって図書に親しみを持てる図書館経営に取り組む中、マルチメディア DAISY 図書を効果的なツールとして日常的に活用している。
- 知的障害のある児童生徒は、対人関係やコミュニケーションに困難を抱えていることが多い。また生活年齢が上がると、他者と比べて自分のできないことを強く感じ、自信が持てない生徒も多い。
- 中学部 2 年生が通常の絵本作りに取り組み、完成した作品を小学部児童に読み聞かせ、喜んでもらうことで、人にわかりやすく話したい・伝えたいという意欲が高まった。
- 中学部 3 年においては、中学部 2 年での学習経験を活かし読み聞かせの実施、大型絵本のマルチメディア DAISY 化、全校集会での発表など、完成後の活動も視野に入れ制作を始めた。
- 活動や目標を具体的に提示することで、生徒たちは、絵本のストーリーやさし絵の創作、読み聞かせの際の声の出し方など人にわかりやすく伝えるための工夫を積極的に考える意識が高まった。

取組・活動の成果や今後の展望

- 絵本作りの学習を 2 年続けて行うことで、2 年目の大型絵本作りに見通しをもって学習に取り組む生徒が多かった。
- 本学習で生徒たちは、制作した創作絵本が、本活動の協力団体である伊藤忠記念財団「わいわい文庫」に収録されることになり、より強い達成感を得ることができた。
- 本活動をきっかけとして、今まで以上に積極的に自分の気持ちをわかりやすく人に伝えようとする生徒が増えた。
- 今後もマルチメディア DAISY 図書を含めた図書館の有効活用により、児童生徒のコミュニケーション能力を高めたり、情報活用能力の向上にも努めたりするなど、生涯学習へつながりを意識した取り組みをすすめていきたい。